

各位

株式会社トランスジェニックグループ

第 27 期株主説明会の質疑応答の要旨について

2025 年 6 月 30 日(月)、第 27 期株主説明会を開催し、2 名の株主様から 6 件のご質問を頂き、代表取締役社長 福永が回答致しましたので、その要旨をお知らせいたします。

記

- (質問要旨) 短期発がん性試験について毒性学会で発表されるとのことですが、いつからか教えてください。
- (回答要旨) 2025 年 7 月 2 日から始まります。
- (質問要旨) データ不正による顧客離れ等は起きていないか教えてください。
- (回答要旨) 現時点ではございません。問題があった試験の委託者様には訪問し、ご説明しており、一部委託者様からは新たな受注もいただいております。
- (質問要旨) 中期計画を教えてください。
- (回答要旨) 動物実験に対する国際的な動物愛護・福祉に係る倫理意識の高まりを受け、当社としても単に売上規模を追い求めるだけでは事業環境の変化に対応できません。今後、発がん性領域に強みを持ち、かつ遺伝子改変技術を活用する企業への進化を目指してまいります。また、M&A により業容に変化があれば、売上・利益が変わってまいりますので、中期計画が立てづらいためご理解いただけますようお願い申し上げます。一定程度目途が立てられる状況になりましたら再開する所存です。
- (質問要旨) グロース維持基準に達しなかったら、福証、名証への移動も検討しているのか教えてください。
- (回答要旨) 株主の皆様にご迷惑をおかけしないことを基本に、事業の持続可能性と成長性の両立を図りながら、経営の安定性を損なうことのないよう、慎重かつ柔軟にあらゆる選択肢を検討してまいります。
- (質問要旨) 今後、M&A は創薬支援事業、投資・コンサルティング事業のどちらを拡大していくのか教えてください。
- (回答要旨) 両事業ともに検討してまいります。創薬支援事業においては、強みを持つ企業体を、投資・コンサルティング事業においては、当社の投資基準に合致する企業体を対象に考えております。
- (質問要旨) M&A が売り手市場の今、どういう方法でリーズナブルに買収するのか。また、競合他社と比べて御社が買収するメリットは何か教えてください。
- (回答要旨) 当社は主要 M&A 仲介会社とのネットワークを有しており、当社の投資条件を

理解した上で、条件に合致した案件が早期に精査・提案されるため、過大評価した案件を提案されるリスクは軽減されています。また、投資基準に満たない案件については無理に M&A を進めることはありません。

当社の強みは、買収後の PMI を通じた経営体制の統合力です。ただ M&A をするのではなく、その後の組織融合やシナジー創出までを視野に入れて実行できる体制を備えていることは、他社にはない優位性であり、今後の成長戦略においても重要なポイントとなると考えております。

以上